

製品名 : 塩分チェック

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 塩分チェック  
 供給者の会社名称 : 栄研化学株式会社  
 住所 : 〒329-0114 栃木県下都賀郡野木町野木143番地  
 担当部門 : 信頼性保証部  
 (TEL:0280-56-2822, E-MAIL:shinho2@eiken.co.jp)  
 緊急連絡電話番号 : 0280-56-2822 (平日 8:15 - 17:00 JST)

## 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	区分
酸化性固体	区分2
急性毒性(経口)	区分4
急性毒性(経皮)	区分に該当しない (区分外)
急性毒性(吸入: 粉塵・ミスト)	区分に該当しない (区分外)
皮膚腐食性/刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1
生殖毒性	区分2
生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響	区分に該当しない (区分外)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分3
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分2
水生環境有害性 短期(急性)	区分1
水生環境有害性 長期(慢性)	区分1

## GHSラベル要素

絵表示 :



注意喚起語 :

危険

危険有害性情報 :

H272 火災助長のおそれ : 酸化性物質

H302 飲み込むと有害

H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

H318 重篤な眼の損傷

H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

H335+H336 呼吸器への刺激のおそれ又は眠気又はめまいのおそれ

H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器)の障害のおそれ

H400 水生生物に非常に強い毒性

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き :

安全対策 P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

## 安全データシート

整理番号 : E-PN02-001

作成 : 2026/01/16

改訂 :

製品名 :

**塩分チェック**

P210 熱, 高温のもの, 火花, 裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

P220 衣類及び可燃物から遠ざけること。

P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

EP264 取扱い後は手をよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置 P301+P330+P331 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。

P304+P340 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

EP312 気分が悪いときは医師に連絡すること。

EP310 直ちに医師に連絡すること。

EP301+EP312 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

EP321 特別な処置が必要である。

P330 口をすすぐこと。

P363 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

EP370+EP378 火災の場合 : 消火するために適切な消火剤を使用すること。

P391 漏出物を回収すること。

保管（貯蔵） P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

廃棄 EP501 内容物／容器を適切な規則に従って廃棄すること。

製品名 : 塩分チェック

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
 成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt. %	CAS RN®	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示 番号	官報公示 番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
硝酸銀	1枚中最大 0.1499mg	7761-88-8	1-8	公表	通知-令 和6	化合物群 集約物質 参照	非該当
銀及びその水溶性化合物 (Ag として)*	0.22	---	---	---	非該当	1種-82	非該当

### 4. 応急措置

吸入した場合 :	鼻をかみ、食塩水でうがいをさせる。 P313 医師の診察／手当てを受けること。
皮膚に付着した場合 :	P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
眼に入った場合 :	EP310 直ちに医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合 :	EP310 直ちに医師に連絡すること。 1~2%の食塩水で胃洗浄を行う。鶏卵とか牛乳などの蛋白を含む5%食塩水を15分ごとに飲ませ、下剤をのませる。 EP310 直ちに医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 :	水噴霧、ドライケミカル消火剤、耐アルコール泡消火剤を使用すること。
使ってはならない消火剤 :	情報なし
火災時の特有の危険有害性 :	火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）を放出する可能性がある。
特有の消火方法 :	火元の燃焼源を絶ち、水や粉末、炭酸ガス等の消火剤を用いる。燃焼時に発生するガスや煙等を吸引しないように、消火作業は風上から呼吸保護具を着用して行う。
消防活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 :	ヘルメット、保護めがね、防塵・防毒マスク

製品名 : 塩分チェック

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置 :

環境に対する注意事項 :

封じ込め及び

浄化の方法及び機材 :

「8. ばく露防止及び保護措置」で推奨する保護具を着用すること。関係者以外は近づけない。

P273 環境への放出を避けること。

P391 漏出物を回収すること。

漏出物を回収すること。できるだけ拭き取って回収し、こぼれたところを完全に拭き取る。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 :

P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

EP264 取扱い後は手をよく洗うこと。

適切に換気し保護具を着用し取扱うこと。

局所排気・全体換気 :

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P260 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、また引きずるなどの粗暴な扱いをしない。

接触回避 :

吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

衛生対策 :

EP264 取扱い後は手をよく洗うこと。

### 保管

安全な保管条件 :

P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

凍結保管はしない。

安全な容器包装材料 :

製品に使用している容器をそのまま使用する  
アルミパック（紙・金属・P E）

製品名 : 塩分チェック

## 8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

成分名称	厚生労働省(安衛法)	日本産業衛生学会	ACGIH		
	管理濃度	許容濃度	TLV-C	TLV-STEL	TLV-TWA
硝酸銀	未設定 ppm 未設定 mg/m <sup>3</sup>	未設定 ppm 0.01mg/m <sup>3</sup> 3as Ag	未設定 ppm 未設定 mg/m <sup>3</sup>	未設定 ppm 未設定 mg/m <sup>3</sup>	未設定 ppm 未設定 mg/m <sup>3</sup>

保護具

- 呼吸用保護具 : 適切な呼吸用保護具を着用すること。  
 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用すること。  
 眼、顔面の保護具 : 適切な目保護具を着用し目への接触を防止すること。  
 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用し皮膚への接触を防止すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

製品

外観	物理的状態 :	固体
形状 :		特異臭なし
色 :		橙色
臭い :		データなし
融点／凝固点 :		データなし
沸点又は初留点 及び沸点範囲 :		データなし
可燃性 :		データなし
爆発下限界及び爆発上限界 ／可燃限界 :		データなし
引火点 :		データなし
自然発火点 :		データなし
分解温度 :		データなし
pH :		データなし
動粘度率 :		データなし
溶解度 :		データなし
n-オクタノール／水 分配係数(log値) :		データなし
蒸気圧 :		データなし
密度及び／又は相対密度 :		データなし
相対ガス密度 :		データなし
粒子特性 :		データなし

製品名 : 塩分チェック

## 10. 安定性及び反応性

反応性 :	通常の取扱および保管時には安定
化学的安定性 :	通常の取扱および保管時には安定
危険有害反応可能性 :	通常の取扱い条件下では危険有害反応を起こさない
避けるべき条件 :	日光、熱、湿気
混触危険物質 :	情報なし 硝酸銀反応性として、強力な酸化剤で可燃物と混合すると発火する。又、光によって分解黒変する。
危険有害な分解生成物 :	情報なし 硝酸銀反応性として、酸類、可燃物、還元性物質、アンモニア、強アルカリ、マグネシウム

## 11. 有害性情報

## 製品

急性毒性 (経口) :	区分4
急性毒性 (経皮) :	区分に該当しない (区分外)
急性毒性 (吸入) :	分類できない (気体) 分類できない (蒸気) 区分に該当しない (区分外) (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性／刺激性 :	区分1
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 :	区分1
呼吸器感作性 :	分類できない
皮膚感作性 :	分類できない
生殖細胞変異原性 :	分類できない
発がん性 :	分類できない
生殖毒性 :	区分2
特定標的臓器毒性(単回ばく露) :	区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露) :	区分2(呼吸器)
誤えん有害性 :	分類できない
その他の情報 :	

## 成分

## 硝酸銀

急性毒性 (経口) :	区分2
急性毒性 (経皮) :	分類できない
急性毒性 (吸入) :	区分に該当しない (分類対象外) (気体) 区分に該当しない (分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉塵・ミスト)
皮膚腐食性／刺激性 :	区分1
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 :	区分1
呼吸器感作性 :	分類できない

製品名 : 塩分チェック

皮膚感作性 :	分類できない
生殖細胞変異原性 :	分類できない
発がん性 :	分類できない
生殖毒性 :	区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露) :	区分3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(反復ばく露) :	区分1(呼吸器)
誤えん有害性 :	分類できない

## 1 2. 環境影響情報

製品

生態毒性	
急性毒性 :	区分1
慢性毒性 :	区分1
残留性・分解性 :	情報なし
生体蓄積性 :	情報なし
土壤中の移動性 :	情報なし
オゾン層への有害性 :	分類できない
他の有害影響 :	情報なし

成分

硝酸銀

生態毒性	
急性毒性 :	区分1
慢性毒性 :	区分1
オゾン層への有害性 :	分類できない

## 1 3. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、又は地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 1 4. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情 1 5 章の該当法規制に従う。

報 :

輸送又は輸送手段に関する特 輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を別の安全対策 :

## 1 5. 適用法令

製品名 :

塩分チェック

消防法 : 非該当

PRTR法（化管法）（2023年施行）第1種指定化学物質（2023年施行）（硝酸銀、銀及びその水溶性化合物（Agとして）\*）  
行） :

毒劇法 : 非該当

安衛法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（硝酸銀）、名称等を通知すべき危険物及び有害物（硝酸銀）、皮膚刺激性有害物質（硝酸銀）

化審法 : 非該当

水質汚濁防止法 : 有害物質（硝酸銀）

外国為替及び外国貿易管理法 : 輸出許可物質（全リスト）（硝酸銀）、輸出許可物質（16. キャッヂオール規制品目）（硝酸銀）

## 16. その他の情報

その他 :

本記載内容は、現時点入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。安全データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。品質保証書、規格書ではありません。

参考文献等 :

JIS Z 7252 : 2019、JIS Z 7253 : 2019